

市長の活動報告（令和8年7月）

7月14日（火曜日） 徳島県文化保存整備市町村協議会総会

佐那河内村役場にて「徳島県文化財保存整備市町村協議会総会」が開催されました。

本協議会には県下24市町村すべてが加盟しており、相互に連携しながら地域の文化財の保全・整備・活用や文化財指定に向けた調査など、広域的な取り組みを進めています。

当日の総会には多くの市町村担当者の皆さまにご出席いただき、徳島県全体における文化財保存への関心と意識の高さを改めて実感いたしました。

また総会後には、佐那河内村学芸監の石尾氏を講師にお招きして研修会を開催し、県内の文化財に関する知見を深める大変実りある機会となりました。

本市が誇る重要な財産である文化財を次世代へしっかりと継承・保全するとともに、阿南市の豊かな文化や魅力を広く発信できるよう、引き続き取り組んでまいります。



7月18日（土曜日） 阿南市人権同和問題講演会

阿南市文化会館にて、阿南市人権同和問題講演会が開催されました。

講師には、人権教育や現代社会における部落差別の研究を専門とされ、変容する現代社会における差別の実態や人権教育のあり方について研究を重ねておられる、大阪公立大学 教授阿久澤 麻理子氏をお招きし、「変容する現代社会の部落差別」という題で講演していただきました。

当日は310人の方にお越しいただき、多くの市民が、同和問題の現状と課題について理解を深める貴重な機会となりました。

今後におきましても、同和問題の早期解決と、全ての人の人権が尊重されるまちづくりに向け、施策を推進してまいります。



7月19日（日曜日） 港区、白金北里通り商店会との基本協定締結 及び第15回白金阿波踊り

このたび、港区、白金北里通り商店会、阿南市観光協会、そして本市の4者による「商店街友好都市との交流に関する基本協定」を締結いたしました。

本市は、北里大学北里研究所病院と阿南市医療センターとの連携協定をはじめ、港区の学校給食への阿南市産米の提供、各種イベントへの相互参加など、10年にわたり交流を重ねてまいりました。

今回の協定締結を契機として、青少年の健全育成のための交流促進や災害時における相互支援・協力など、これまで以上に連携を強化し、両地域の持続的な発展に向けた取り組みを推進してまいります。

また、同日に開催された「第15回白金阿波踊り」には、本市職員を中心に結成された「ささゆり連」が参加いたしました。会場では力強い演舞を披露するとともに、本市の特産品を揃えた物産展を出展するなど、阿南市の魅力を多くの方々にPRいたしました。

今回、より強固なものとなった港区、白金北里通り商店会、阿南市観光協会との絆を大切に、本市のさらなる発展に向けて積極的なトップセールスを展開してまいります。



7月25、26日（土、日曜日） 阿南の夏まつり supported by 阿波銀行

本市の夏を彩る「令和8年度阿南の夏まつり supported by 阿波銀行」が2日間にわたり開催され、6万人を超える多くの皆様にご来場いただき、盛況のうちに幕を閉じました。今年は、創業130周年を迎えられた株式会社阿波銀行様にネーミングライツパートナーとしてご協賛いただくなど、市内外の企業や関係者の皆様から多大なるご理解とご協力を賜りました。

また、今年のポスターは学生によるデザインを採用し、若い感性で夏まつりの魅力を発信しました。さらに、夏まつりを次世代へつなぐため、学生実行委員会を立ち上げ、若者の声を取り入れた取組を進めました。「竹」を活用した思わず写真を撮りたくなるフォトスポットや、阿南の夜空を「想い」で彩る「バルーンランタン」など、若者ならではの発想を生かした企画も実現しました。

今後も、若者が主体的に活動できる機会を創出するとともに、市民の皆様の笑顔があふれる、魅力あるまちづくりに取り組んでまいります。

